



小中一貫校 南アルプス市立白根巨摩中学校

伝統からの創造

第 3 号

令和6年6月27日(木)

～思いやりの心と主体性・創造性を備えた巨摩中生の育成～

お田植えが済んだばかりの6月上旬、家の前の田の稲はただ水に浮いているようで頼りなく、少しの風でも流されてしまうのではないかと心配でなりませんでした。ところが日ごとに、確かな成長を遂げていく様子がはっきりとわかるのです。今ではしっかりと根を張り、青々とたくましく育ち、強風でも大雨でも大丈夫だと思えるまでになりました。目の前の生徒の姿と重なります。きっと白根巨摩中学校の生徒も、日々の様々な活動を通して、少しずつ少しずつ確かな歩みを進めているのだと。そうしてこれからやってくる暑い夏や様々な困難を乗り越え、豊かな実りの時期を迎えるのだと。生徒の成長を近くで見ることができている幸せを感じながら、私たち教職員も生徒とともに、何より生徒のために、さらに成長していきたいと感じる水無月です。

チーム白根巨摩中！

6月7日(金)、壮行会を行いました。県総体やその予選、吹奏楽コンクールなどこれまでの練習の成果を発揮する夏がやってきました。全校生徒で応援をしい、白根巨摩中生としての誇りを胸に、堂々と戦ってこよう！という志気を高めあう時間となりました。この日に向け、1年生は初めて応援練習を行い、白根巨摩中学校の文化をまたひとつ学びました。

「心に強烈に残るものがある、教室ではなかなかつかない力を養える場でもある、それが部活動である。心のアルバムにしっかり刻み込んできてほしい。」と、校長先生は自身の体験を踏まえ、熱く語っていました。8日(土)、15日(土)にそれぞれ行われたバレー、バスケの大会で3年生は引退となりましたが、「心のアルバムにしっかり刻み込まれたその記憶」が、いろいろな場面で生徒達を励まし、支えてくれるのだと思います。来月21日(日)には県吹奏楽コンクールが、25日(木)からは県総体が本格的に始まります。

チーム白根巨摩中、巨摩中旋風、巻き起こせ！！



夏です！プールです！始まります！

26日(水)、体育の時間にプール清掃を行いました。日頃貯水池としての役割を果たしているプールですが、これですっきりきれいになりました。体育科の先生の指示のもと、水に多少濡れながらも、みんなでワイワイ楽しみながら行いました。こういう雰囲気が白根巨摩中の良いところだな、と感じました。



毎日見ているものに心も似てくる。



6日(木)朝早、環境美化委員会の生徒が、南アルプス市からいただいたマリーゴールドをプランターに植え替えました。玄関前をはじめ校舎まわりがとても明るくなりました。

また、毎日欠かさず水やりや草取りなどを行い、維持していることにも思いを馳せる時、「環境が人をつくる」とよく言いますが、その「環境は人がつくる」ものなのだ、と実感しました。

「授業」こそ…



先日、1年生の美術の授業を見に行きました。明朝体の歴史や特徴などを学習し、友達の書いた字を見て感じることを表現しあう内容でした。生徒のいろんな感じ方、考え方に触れ、若者らしいみずみずしい感性って素敵だな、としみじみ感じました。知識を得ることで、いろいろな価値に出会ったり、他者との対話を通して感性を磨いたり、新たな自分を発見したり…。こうして自分を更新していける一時間一時間の授業こそ大事に積み重ねていきたいな、と思いました。

期末テストが近い。テストのためだけに勉強するんじゃない、生徒たちを見ていると、目的はもっと別のところにある気がしています。

7月17日(水)1:30～体育館にて。

歌声が響き渡る校舎はやっぱり良いですね。白根巨摩中では、合唱の良さを味わうと共に、合唱を通して集団づくりを行う文化が根付いています。17日の合唱集會にむけ、1年生は「あすという日が」、2年生は「命ある限り」、3年生は「生きる」を練習中。全校合唱では「翼をください」を披露します。詳細は、5月27日に各家庭に配布しました通知をご覧ください。多くの保護者の皆様の参観を、お待ちしております。

気をつけようよ、お互いに！

昨年度、県内中学生の交通事故(ケガのあった人身事故)28件中、歩行者が2件、自転車は26件となっており、圧倒的に自転車が絡む事故が多い状況です。白根巨摩中学校でも今年度に入り、何度も自転車指導を行っています。スピードの出しすぎ注意、並列運転禁止、交差点での一旦停止の徹底など注意を促していますが、ご家庭でも折りに触れ、ぜひご指導頂きたいと思ひます。

なお、昨年度県内で発生した自転車交通死亡事故5件については、いずれもヘルメットの着用がなかったそうです。通学以外でも自転車を利用している生徒は多数います。ヘルメットの着用の徹底やその際にあごひもをしっかり締めることも含め、自転車の安全利用をすべての生徒が徹底できるよう、保護者の皆様のご協力をよろしくお願い致します。

(文責:教頭 雨宮 文)